

報道機関各社 様



札幌国際芸術祭（次回2026年度開催予定）プレイベント

この冬3つの特別プログラムを実施します

- ・ さっぽろ雪まつりで作品展示！「札幌国際芸術祭 in さっぽろ雪まつり大通6丁目会場」
- ・ 市内アートイベント周遊プログラム「みんなでウパッテ!!」
- ・ アート×教育「STEAM STUDY in SCARTS 2025」 presented by SIAFスクール 教育喫茶

札幌国際芸術祭(SIAF)は3年に一度、札幌で世界の最新アート作品に出合える特別なアートイベントです。この冬から次回芸術祭開催を見据えたメッセージ「FOR SIAF2026-27」を掲げ、準備期間となる約2年の間に、さまざまなプレイベントを実施します。

この冬実施するのは下記3つのプログラム。いずれも初の冬開催が実現したSIAF2024（2024年1～2月）での取り組みが土台となっています。

1. 札幌国際芸術祭 in さっぽろ雪まつり大通6丁目会場

さっぽろ雪まつりとSIAFが2年連続でコラボレーション！大通6丁目会場「雪のアート広場」に、SIAFが手がける2つの作品を展示します。加えて、SIAFの10年を振り返る紹介展示も行う予定です。

- ・ 日時：2025年2月4日(火)～11日(火・祝) 10:00～20:00
- ・ 会場：さっぽろ雪まつり大通6丁目会場（西側の一部）

■ 特設ドーム型テント内

フジ森《みんなのコード[雪・木・星]》

アートユニット・フジ森が開発したウェブアプリケーションを使って、札幌市内14校の小学生がオリジナル作品を創作。プログラミングを活用した、自分だけの「雪の結晶」「木」「星」の数々を投影します。



フジ森《自分だけの雪の結晶、ゆきフレーム》2023-

■ 屋外展示

ニコラス・ロイ+カティ・ヒッパ《Yukikaki Research Station》

「札幌に雪が降らなくなったら、雪かき道具はどうなるの？」気候変動を背景にした素朴な疑問から生まれたユニークな作品です。実は中止になったSIAF2020のために制作された作品で、5年の時を経て、ついに屋外展示が実現します。

キュレーションサポート：アグニエシュカ・クビツカ=ジェドシヅカ (SIAF2020ディレクター)



ニコラス・ロイ+カティ・ヒッパ
《Yukikaki Research Station》制作過程の様子



SIAF2020ドキュメント展に展示された《Yukikaki Research Station》
Photo by FUJIKURA Tsubasa

■ 関連プログラム①

【札幌市図書・情報館】フジ森《みんなのコード[雪・木・星]》制作過程紹介映像 放映

小学校でのワークショップの様子を含めた作品制作過程を紹介する映像を放映します。

- ・ 日時：2025年1月27日(月)～4月30日(水) 随時放映
- ・ 会場：札幌市図書・情報館1Fサロン（札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ内）

■ 関連プログラム②

【雪まつり会場】ふむふむガイド

芸術祭を「未来の学校」と捉え、多様な学びを提供する「SIAFスクール」の一環としてSIAF2024で始まったプロジェクトです。研修を受けた「ふむふむサポーター/ガイド」が来場者を迎え、芸術祭をより楽しめる案内を行いました。この「ふむふむガイド」が、雪まつり会場で来場者を迎え、展示作品をナビゲートします。

- ・ 日時：2025年2月4日(火)～11日(火・祝)

※ 期間中複数回のガイドプログラムを実施。詳細は後日ウェブサイトで公開。



「札幌国際芸術祭2024を先取り in スマイルリンクさっぽろ」でのサポート活動の様子

■ 関連プログラム③

【札幌市図書・情報館】ユキカキ・リサーチ・ステーショントーク

《Yukikaki Research Station》制作者2名とキュレーターによるトーク。2020年に札幌で制作された作品の過程や背景を振り返りながら、5年を経た今日、改めて本作についてお話しいただきます。

- ・日時：2025年2月7日(金) 18:30～20:00
 - ・会場：札幌市図書・情報館1Fサロン（札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ内）
 - ・スピーカー：ニコラス・ロイ+カティ・ヒッパ、アグニエシュカ・クビツカ=ジェドシェツカ
- ※ 要事前予約・詳細は後日ウェブサイトで公開。
※ トークは日本語と英語で行います（逐次通訳付）。

2. 「みんなでウパシテ!!」冬のアートイベント周遊プログラム

「みんなでウパシテ!!」は、札幌市内で2025年1月～2月に開催されるアートイベントをまとめて楽しむプログラムです。この名称のもと、SIAF2024を盛り上げた公募・連携プロジェクトを本年も継続するかたちで実施します。この冬は計18団体によるイベントと連携。市内中心部から郊外まで、約30ヶ所の会場で実施されるイベントを網羅したウェブサイトおよびガイドブックを活用し、ぜひ冬のアートイベントにお出かけください。

※ ウパシテはSIAF2024のアイヌ語サブテーマ。アイヌ語の「雪=ウパン」に由来するこの言葉には、「未来に向けて走り出してみる、互いに気づきあってみる」という意味が込められています。

※ 2025年の「みんなでウパシテ!!」は、SIAF2024の会場や公募・連携プロジェクト関係者に参加を呼びかけました。



SIAF2024 みんなでウパシテ!! 公募企画「みんなとMAYA MAXX展」の様子

「みんなでウパシテ!!」特別ウェブサイト

<https://siaf-collaborate.notion.site/1366bf0357f180668812f81491a1ec49>



3. 「STEAM STUDY in SCARTS 2025」 presented by SIAFスクール 教育喫茶

「教育喫茶」は、学校の先生をはじめとする教育関係者が集まり、教育とアートの実験的な取り組みを生み出すコミュニティです。今回の特別編では、教科を横断する学び“STEAM*”をテーマに、学校の先生が多様なワークショップを実施。生成AIやタブレットを活用した、子どもから大人まで誰でも参加できる内容のワークショップです（詳細は後日ウェブサイトで公開）。

*STEAM：科学（Science）、技術（Technology）、工学（Engineering）、芸術・リベラルアーツ（Arts）、数学（Mathematics）の5つの英単語の頭文字を組み合わせた造語です。

- ・日時：2025年2月9日(日) 10:00～15:00（予定）
- ・会場：札幌市民交流プラザ 2F SCARTSスタジオ（札幌市中央区北1条西1丁目）



SIAF2024 SIAFスクール 教育喫茶 特別編～学校の先生 Presents「STEAM STUDY DAY in SCARTS」の様子

上記の各プログラムの詳細は、SIAF公式ウェブサイトですぐ公開していきます。

<https://siaf.jp>



※ 上記について取材いただける場合は、下記担当者へご連絡ください。

お問い合わせ

札幌国際芸術祭実行委員会 担当：藤崎・櫻井

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌時計台ビル10階

電話：011-211-2314（平日 8:45～17:15） Fax：011-218-5154 E-mail：press@siaf.jp